

〈高知県四万十市〉令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証シート

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	(円)		実施状況	事業の効果・検証	所管課
							交付金	充当額			
1	単独	地域子育て施設空調設備整備事業	地域子育て支援センター保育室の空調設備を換気機能を備えたタイプとすることで室内環境を改善し、感染症対策の向上を図る。	R3.6.1	R3.7.21	462,000	462,000	地域子育て支援センターなかむら(保育室)の新型コロナウイルス感染症予防対策として、換気機能を備えた空調設備を整備した。 ■事業費 ・空調機設置(1基) 462,000円	地域子育て支援センター保育室の空調設備を換気機能を備えたタイプとすることで室内環境を改善し、感染症対策の向上を図ることができた。	子育て支援課	
2	単独	幡多公設地方卸売市場事業会計繰出・補助	卸売事業者や買受人などが頻繁に出入りを行う幡多公設地方卸売市場事務室の空調機をウイルス等抑制機能を備えたタイプとすることで、3密対策を講じるとともにマスク着用による熱中症防止を図る。	R3.4.22	R3.9.9	3,294,390	2,836,000	幡多公設地方卸売市場(事務室)の新型コロナウイルス感染症及び熱中症防止のため、空調機整備に係る費用について幡多公設地方卸売市場事業会計に繰り出した。 ■事業費 ・空調機改修工事 3,294,390円	本事業実施により、3密対策を講じるとともにマスク着用による熱中症防止を図るための環境整備ができた。	観光商工課	
3	単独	観光施設感染防止対策事業	観光拠点施設において、ウイルス抑制等の機能を備えた空調機に改修することで、3密回避と熱中症防止を図る。また、既存トイレの洋式化や自動水栓機能を持たせた非接触型施設改修を行うことで、衛生環境の改善を図り、より安全に安心して利用できる空間を提供する。	R3.5.21	R4.2.24	23,060,400	17,214,400	観光拠点施設である下記の施設において、新型コロナウイルス感染症及び熱中症を防止するための改修工事を実施した。 ■四万十いやしの里 ・空調機改修工事 9,991,300円 ・トイレ改修工事 4,892,800円 ■四万十川学遊館 ・トイレ改修工事 3,692,700円 ■カヌー館 ・トイレ改修工事 4,483,600円	本事業を実施することにより、ウイズコロナ・アフターコロナを見据え、新型コロナウイルス感染症対策や熱中症を防止するための施設の改修を行い、施設利用者の増加を図るための環境を整備することができた。	観光商工課	
4	単独	ホテル星羅四万十空調設備等整備事業	ホテル星羅四万十に空調設備及び空気清浄機を整備し、3密対策を講じることによって新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。	R3.4.30	R4.2.24	8,707,380	8,707,380	ホテル星羅四万十の新型コロナウイルス感染症予防対策として、空調設備及び空気清浄機を整備した。 ■事業費 ・空調設備改修工事(9基) 5,944,180円 ・換気設備改修工事(3基) 1,608,200円 ・空気清浄機(23台) 1,155,000円	スタッフの一部で感染者や濃厚接触者が発生したものの、利用客への感染やクラスター発生等は確認されておらず、大規模な感染を抑止することができた。	地域企画課	
5	単独	道の駅感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染防止対策として、観光拠点施設である道の駅に屋外テラスとして利用できる場所を作ることによって、来客者の空間を確保し、3密対策を講じる。	R3.7.20	R3.7.29	1,045,000	153,872	観光拠点施設である道の駅よって西土佐における来客者の3密回避のため、オーニング設置による屋外空間(間口(W)12m以上、出幅(D)2.8m以上)の確保を行った。 ■事業費 ・オーニング パラソリア(日除け)一式 1,045,000円 間口(W)3,890mm × 出幅(D)2,854mm × 2本 間口(W)4,345mm × 出幅(D)2,854mm × 1本	道の駅にオーニング(日除け)を設置し、施設利用者が屋外でくつろげる空間を確保することで、来客者の密を避けることができ、安心して買い物していただける環境整備を行うことができた。また、屋内へ入る日光を遮ることで道の駅への出荷物の品質低下も図られた。	産業建設課	
6	単独	防災施設空調設備整備事業	災害時には応急活動拠点、平常時には地域活動拠点として使用している市防災センター情報収集室の空調設備を、換気機能を備えたタイプとすることで室内環境を改善し、感染症対策の向上を図る。	R3.7.26	R3.9.22	1,343,320	1,343,320	四万十市防災センターの新型コロナウイルス感染症予防対策として、換気機能を備えた空調設備を整備した。 ■事業費 ・空調機整備工事(1基) 1,343,320円	平時・有事を問わず地域の拠点となる防災センターの一室を換気機能を備えた空調に整備したことで、室内環境が改善され、感染症対策の向上が図られた。	地震防災課	
7	補助	学校保健特別対策事業費補助金	市内小中学校における感染症対策を強化するため、必要となる消毒液やマスク、非接触式体温検知器、二酸化炭素濃度測定器等を購入する。	R3.5.13	R4.2.17	6,783,096	3,392,096	市内小中学校における新型コロナウイルス感染症対策を強化するため、各学校において必要とする消毒液やマスク、非接触式体温検知器、二酸化炭素濃度測定器、サーキュレーター等を購入した。 ■事業費 6,783,096円(国庫補助対象3,391,000円) ■対象施設 市内全小中学校	学校下における感染症対策を徹底することにより、集団感染のリスクを回避し、児童生徒が安心して学ぶことができる環境づくりに貢献できた。	学校教育課	
8	単独	学校給食感染防止対策事業	学校給食における感染症予防を図るため、配膳台をアルコール拭きするための消毒用アルコールウェットティッシュを購入する。また、給食配膳台に補助台を追加し、広く使うことで、配膳時児童の密を避け、感染防止を図る。	R3.5.21	R3.7.15	355,388	355,388	物品購入による学校給食における感染症予防を図った。 ■物品購入 ・アルコールウェットティッシュ 126,588円(全小中学校) 100枚入 × 137クラス、詰替用100枚入 × 3個 × 137クラス ・コンパクト収納カート2台 228,800円(中村南小学校1・2年)	新型コロナウイルス感染症対策として、密を避け、喫食前後に除菌することで、給食の時間を原因とする学校内での感染を防ぐとともに、感染症対策の大切さを児童生徒が学ぶことができた。	学校教育課	

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	(円)		実施状況	事業の効果・検証	所管課
						総事業費	交付金充当額			
9	単独	情報発信体制整備事業	市公式ホームページをリアルタイムに情報更新可能で、かつスマートフォンに対応した閲覧しやすいデザインにリニューアルを図ることで、日々情報に変化する新型コロナウイルス感染症等に関連する情報を迅速に発信し、市民が入手しやすい環境を整備する。	R3.6.1	R4.3.31	13,478,740	13,478,740	情報分類やデザインの見直し、スマートフォン等の端末への対応を行い、閲覧者の利便性を向上させるとともに、容易にページを編集できるシステム(CMS)を導入し、迅速な情報発信ができる環境を整備するため、ホームページの全面リニューアルを行った。 ■委託料 13,478,740円 ■委託期間 令和3年8月2日～令和4年3月31日 ■委託先 福泉株式会社(愛媛県松山市)	スマートフォン等の小さな画面でもページが閲覧しやすく自動で調整する機能が備わったことに加え、分類の見直しや情報を探す方法も増えたことで、閲覧者の利便性が向上した。 また、ページ全体を四万十市をイメージした統一されたデザインに変更したことで、魅力の発信にもつながった。そのほかCMSの導入により、専門的な知識がない職員でも容易にページが編集でき、正確で迅速な情報発信を行える環境が整備された。	企画広報課
10	単独	四万十市営業時間短縮要請対応雇用継続応援金	新型コロナウイルス感染症の再拡大により、市内飲食店等へ時間短縮要請(5/28～6/8)が県から発出されたことに伴い、事業活動に大きな影響を受けた事業者に対し、雇用の維持継続と従業員への支援を目的に応援金を支給する。	R3.7.1	R3.9.30	14,028,481	14,028,481	交付要件を満たす市内事業者に対し、雇用の維持継続と従業員への支援を目的に応援金を支給した。 ■応援金の額 ①飲食店等、小売業・卸売業 対象従業員×5万円(上限50万円) ②運転代行・タクシー業 対象車両台数×5万円(上限50万円) ■申請期間 令和3年7月1日～令和3年8月31日 ■事業費 交付件数・金額 92件・13,900,000円 事務費 128,481円	本事業を実施することで、事業活動に大きな影響を受けている事業者に対して、雇用の維持・継続並びに従業員に対する支援ができた。	観光商工課
11	単独	地域鉄道事業者運行支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、利用者の減少により厳しい経営状況となっている地域の鉄道事業者が安全な運行を確保するために必要となる経費を補助し、住民の日常生活に欠かせない公共交通の維持を図る。	R3.4.1	R4.3.25	19,535,936	19,535,936	地域鉄道事業者が安全運行を確保するために必要となる事業経費に対し、補助金を交付した。 ■補助対象事業 線路保存(軌道整備、除草工事、マクラギ交換等)、電路保存(信号器具箱取替工事、分岐器に係る電気設備工事等)、車両検査及び維持修繕、EV修繕など ■補助金額 19,535,936円 ■補助事業者 土佐くろしお鉄道株式会社	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、利用者の減少等により厳しい経営状況となっている地域鉄道事業者に対し、昨年度に引き続き、本交付金を活用した補助を行うことで、安全運行の確保につながり、地域住民の生活に欠かせない公共交通の維持を図ることができた。	企画広報課
12	単独	修学旅行キャンセル料支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、修学旅行を中止・延期した際に発生するキャンセル料金を市が補助し、保護者の負担軽減を図る。	R3.6.29	R3.12.27	653,250	653,250	コロナ禍における保護者の負担軽減のため、修学旅行の延期に伴うキャンセル料を支援した。 ■事業費 補助件数・金額 2件・653,250円 ■補助金交付先 中村中学校PTA	修学旅行の延期に伴うキャンセル料を支援することにより、集団感染のリスクを回避し、保護者の負担軽減に貢献できた。	学校教育課
13	単独	まちなかにぎわい創出事業	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた商店街等が実施する商店街等の魅力発掘と集客性向上等による活性化事業に対し、当該事業に要する経費の一部を補助する。	R3.4.8	R4.3.23	6,856,000	6,856,000	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた商店街等がにぎわい創出のために行う事業に対し、当該事業に要する経費の一部補助を行った。 ■補助率 9/10以内 ■補助限度額 100万円 ■補助事業の場合は上限7者、補助限度額700万円 ■事業費 交付件数・金額 7件・6,856,000円	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた商店街等が行う活性化イベント事業に対する支援により、商店街等の前向きな取り組みに繋がりを、にぎわいの創出が図られた。	観光商工課
15	単独	屋外観光施設整備事業	観光拠点施設「ホテル星羅四万十」と「道の駅よって西土佐」に飲食可能な屋外スペースを整備(ルーフトップ整備、展望デッキ改修)し、コロナ対策を図りつつ、地域資源を活用した着地型の観光コンテンツ造成や観光需要の回復を図る。	R3.8.19	R4.3.27	22,985,052	12,276,000	ホテル星羅四万十ルーフトップ及び道の駅よって西土佐展望デッキに飲食可能なバーベキュースペースを整備した。 ■事業費 ・設計管理業務 2,838,000円 ・建築主体・電気設備工事 16,007,200円 ・機械設備工事 2,365,000円 ・展望デッキテーブル加工 309,430円 ・展望デッキネットワーク環境整備 225,682円 ・備品及び消耗品購入 1,239,740円 (ガスグリル、バーベキューガスグリル、グリルブラシ、折りたたみ作業台、折りたたみチェア等)	本事業を実施することにより、新型コロナウイルスの影響により、自然体験を目的とした屋外観光施設のニーズが高まる中、アフターコロナにおける地域資源を活用した着地型の観光コンテンツ造成や観光誘客、地域経済の活性化を図るための魅力ある施設を整備することができた。	観光商工課

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	(円)		実施状況	事業の効果・検証	所管課
						総事業費	交付金充当額			
16	単独	就農相談体制整備事業	コロナ禍で対面式の就農相談会等の開催が制限される中、今後を見据え、オンラインでの就農相談体制強化を図るため、本市農業を紹介するPR動画を制作する。	R3.8.11	R4.3.2	1,375,000	1,375,000	コロナ禍で対面式の就農相談会等の開催が制限される中、今後を見据え、オンラインでの就農相談体制強化を図るため、本市農業を紹介するPR動画を制作した。 ■成果品 四万十市農業PR映像 ■委託料 1,375,000円	新規就農者の確保にあたり、コロナ禍で就農相談会等の開催が制限され、就農希望者へ情報提供する機会の減少が課題となっていたが、本市農業の特色や魅力を紹介する動画を制作し、公式YouTube(市ホームページからリンクあり)や道の駅・観光施設等で公開することで、常時閲覧ができるため、就農希望者への情報発信が可能となった。動画は施設栽培のトマト・ピーマン、露地栽培の米ナス、戦略品目のぶしゅかん・栗の紹介や農家のインタビューを含めており、興味をもってもらうきっかけとなり、その後の就農相談につながるツールとなっている。	農林水産課
17	単独	行政デジタル化計画策定事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び新たな生活様式の確立に向け、非接触・非対面となる行政手続のオンライン化を推進するための実行計画を策定し、行政のデジタルトランスフォーメーションを図る。	R3.5.6	R4.3.31	24,200,000	24,200,000	本市の全ての行政手続について棚卸調査を実施したうえで、オンライン化及び業務改善を実施する手続を選定し、これらの手続についてオンライン化及び業務改善を実施していくための実行計画を策定した。 ■委託料 24,200千円 ■調査実施手続件数 924手続 ■計画掲載手続件数 39手続	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び新たな生活様式の確立に向け、行政手続のオンライン化は必要不可欠となるなか、その推進に向けて必要となる指針(実行計画)を策定することができた。	企画広報課
18	単独	Web会議環境整備事業	新しい生活様式として定着しつつあるWeb会議に対応するため、庁内の必要なネットワーク環境を整備するとともに機器を購入する。	R3.7.13	R3.11.25	3,496,680	3,496,680	Web会議専用のノートパソコンやWeb会議に適したカメラ、スピーカーフォンやモニター(液晶テレビ)等を整備することで、Web会議における画質や音質等を向上させ、利便性を向上させた。 ■購入機器 ・ノートPC 10台 775,060円 ・液晶テレビ 6台 425,700円 ・プロジェクター 1台 107,800円 ・スクリーン 1個 16,500円 ・Webカメラ 8個 163,240円 ・マイクスピーカー 7個 351,890円 ・L2スイッチ 14台 385,000円 ・LANケーブル等 一式 1,271,490円	新型コロナウイルス感染症拡大を機に、Web会議の機会が増加し、Web会議機器の貸出需要が増えているが、Web会議専用のノートパソコンを導入したことで、貸出需要に十分対応できるようになった。また、高品質なWebカメラやスピーカーフォンを利用することで、画質・音質がともに向上し、音声等に係るトラブルも軽減され、快適にWeb会議を利用できるようになった。	企画広報課
19	単独	教員研修環境整備事業	複数校の教員が参加する公開授業を別室やネットを介して視聴可能なリモート環境を整備し、教室内の過密を防ぐことで感染症対策を図る。	R3.5.12	R3.7.29	303,380	303,380	教員研修における教室内の3密対策として、教員研修をオンラインで視聴可能な体制を整備した。 ■物品購入 ・ビデオカメラ(SONY FDR-AX60)×2台 237,160円 ・マイク(SONY ECM-GZ1M)×1台 9,020円 ・スピーカー(ヤマハ YVC-330)×1台 57,200円	教員の資質向上のために必要となる授業研究において、別室やオンラインでの公開授業を視聴可能な環境に整備することで、複数校の教員が参加する際に教室が過密になる機会を減らし、集団感染のリスク回避と授業研究の充実を図ることができた。	学校教育課
20	補助	子ども・子育て支援交付金	(放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業) 地域子育て支援センターにおいて、子育てに悩みを抱えながらもコロナ禍により外出できない方に対し、オンラインでの相談対応等を行うための環境を整備する。	R3.8.4	R4.2.10	820,972	274,972	地域子育て支援センター(なかむら・にしとさ)において、子育てに悩みを抱えながらもコロナ禍により外出できない方に対し、オンラインでの相談対応等を行うための環境を整備した。 ■事業費 ・パソコン関係消耗品 77,842円 ・子育て施設受付システム購入 217,800円 ・デスクトップパソコン(1台) 156,000円 ・ノートパソコン(1台) 132,000円 ・タブレットパソコン(3台) 145,800円 ・その他(プリンター等) 91,530円	中村地域・西土佐地域それぞれの地域子育て支援センターにおいて、オンラインでの相談対応等を行うための環境を整備したことにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を行うことができた。	子育て支援課
21	単独	ワクチン接種体制整備事業	希望する全ての市民が新型コロナワクチン接種を受けられる体制を構築するため、ワクチン接種を実施する医療機関に対して協力を交付する。	R3.4.27	R3.9.30	9,000,000	9,000,000	新型コロナワクチン接種(個別接種・集団接種)を実施する市内医療機関に対して、協力金の交付を行った。 ■交付実績 ・500,000円×18機関=9,000,000円	新型コロナウイルス感染症の感染拡大が起こる中、ワクチン接種をすすめていくことは重要である。医療機関が実施する個別接種または市が実施する集団接種に協力してもらえ医療機関に対して協力金を交付することで体制づくりにつながった。また、ワクチン接種率の向上が、特に重症化リスクが高い方への重症化予防につながることで、医療の逼迫回避につながった。	健康推進課
22	単独	コンビニ交付システム構築事業	住民票写し及び印鑑登録証明書のコンビニ交付システムを構築し、来庁者との窓口での接触時間短縮による新型コロナウイルスの感染防止と作業効率化を図る。	R3.7.30	R4.3.31	6,841,200	6,841,200	地方公共団体情報システム機構の証明発行サーバ及び自治体基盤クラウドシステム(BCL)と住基情報を連携するためのシステム構築により、住民票写し及び印鑑登録証明書のコンビニ交付が可能となる体制を整えた。(令和4年4月1日より稼働) ■事業費 ・委託料 6,839,800円 ・実店舗試験手数料 1,400円	マイナンバーカードを利用するコンビニ交付サービスを導入したことにより、市役所窓口に来庁することなくサービスを利用することができ、職員と来庁者との接触時間が短縮され新型コロナウイルスの感染防止及び証明発行業務の効率化、市民の利便性向上が図られた。 ・R4年度実績…取扱件数1,052件、交付部数1,181部 ・R5年度実績(4-6月)…取扱件数449件、交付部数507部	市民・人権課

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	(円)		実施状況	事業の効果・検証	所管課
						総事業費	交付金充当額			
23	単独	四万十川学遊館空調設備整備事業	観光拠点施設において、ウイルス抑制等の機能を備えた空調機に改修することで、3密回避と熱中症防止を図る。	R3.11.19	R4.3.14	4,785,000	4,785,000	観光拠点施設である四万十川学遊館において、新型コロナウイルス感染症予防対策として、ウイルス抑制等の機能を備えた空調設備を整備した。 ■事業費 ・空調設備改修工事 4,785,000円	本事業を実施することにより、ウイズコロナ・アフターコロナを見据え、新型コロナウイルス感染症対策として施設の改修を行い、施設利用者の増加を図るための環境を整備することができた。	観光商工課
24	単独	感染症対策機器整備事業	保育施設や不特定多数の市民が利用する文化・スポーツ施設等に感染対策機器を設置し、感染症対策の向上を図る。	R3.11.19	R4.1.27	2,550,708	2,550,708	保育・子育て施設における新型コロナウイルス感染症予防対策として、非接触式体温検知器(保育所のみ)及び二酸化炭素濃度測定器を設置した。 ■事業費 ・非接触式体温検知器(17台) 826,540円 ・二酸化炭素濃度測定器(87台) 734,322円 ■対象施設 公立保育所(14施設)、地域子育て支援センター、児童館、放課後児童クラブ、放課後子ども教室	保育施設や不特定多数の市民が利用する文化・スポーツ施設等に感染対策機器を設置し、感染症対策の向上を図ることができた。	子育て支援課
								公共施設における新型コロナウイルス感染症予防対策として、非接触式体温検知器と足踏み式手指消毒機を設置した。 ■事業費 ・非接触式体温検知器(13台) 632,060円 ・足踏み式手指消毒機(13台) 300,300円 ・消毒液(800ml・13本、4.5L・13本) 57,486円 ■対象施設 安並運動公園(市民スポーツセンター、温水プール、武道館、野球場)、具同体育センター、文化センター、図書館(本館、西土佐分館)、西土佐ふれあいホール、四万十楽舎、生涯学習課	公共施設の感染防止対策を実施することで、コロナ禍以前の社会生活を継続できる環境づくりの一助となった。	生涯学習課
25	単独	保育所空調設備整備事業	保育所の空調設備を除菌機能を備えたタイプとすることで室内環境を改善し、感染症対策の向上を図る。	R3.12.23	R4.3.24	20,243,300	20,243,300	公立保育所(11施設)の新型コロナウイルス感染症予防対策として、除菌機能を備えた空調設備を整備した。 ■事業費 ・空調機改修工事(22基) 20,243,300円 ■対象施設 愛育園、あおぎ、下田、古津賀、東山、竹島、蕨岡、大用、利岡、東中筋、中筋	保育所の空調設備を、除菌機能を備えた空調設備に改善することにより室内環境を改善し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を行うことができた。	子育て支援課
26	単独	スポーツ施設トイレ改修事業	市民が利用するスポーツ施設のトイレ洋式化を行うことで衛生環境を改善し、感染症予防を図る。	R3.11.1	R3.11.12	173,800	173,800	新型コロナウイルス感染症予防対策として、あいのさわテニスコート駐車場にあるトイレの洋式化を行い、衛生環境を改善した。 ■事業費 ・トイレ洋式化 173,800円 ■対象施設 あいのさわテニスコート	不特定多数の市民が利用するスポーツ施設のトイレを洋式化することで、衛生環境が改善され感染症予防に繋がった。	生涯学習課
27	単独	地域防災拠点感染対策事業	災害時等には地域の防災拠点となる消防屯所のトイレ洋式化を行うことで衛生環境を改善し、感染症予防を図る。	R4.2.23	R4.3.29	1,924,340	1,924,340	新型コロナウイルス感染症予防対策として、消防屯所のトイレ洋式化を行い、衛生環境を改善した。 ■事業費 ・トイレ洋式化(6箇所) 1,924,340円 ■対象施設 中筋分団、蕨岡分団、鍋島班、津野川班、藤ノ川班、本村班	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、消防屯所内の和式便器を洋式化することで、消防団員や施設内での感染リスクの低減を図ることができた。	地震防災課
28	単独	消防施設感染対策事業	消防施設及び緊急輸送等における救急隊員の感染防止対策に必要な資機材を整備する。	R3.11.19	R4.3.22	2,440,115	2,440,115	救急業務及び消防庁舎内での新型コロナウイルス感染症予防対策に必要な資機材を購入した。 ■購入物品 ・感染防止衣(上下) 60,500円×66着=3,375,900円(A) ※(A)×本市負担率69.4%=2,342,875円(46着) ・非接触型体温計 48,620円×2台=97,240円 ■対象施設 幡多中央消防組合消防本部、四万十消防署、西土佐分署	非接触検温器については、職員や来客の体温管理がスムーズにできた。感染防止衣については、従来使用していた不織布の感染防止衣は、1回の出勤で交換するのが基本であるが、財政難もあり、再利用していた。今回購入した感染防止衣については、洗濯や消毒もできるため、衛生面もよく感染リスクの軽減にもつながっている。	地震防災課
29	単独	議会感染予防対策事業	議会運営における感染防止対策として議場、会議室等へ飛沫防止スクリーンを設置する。	R3.8.19	R3.9.7	1,266,100	1,266,100	定例会及び委員会が、議員の半数が出席できなければ会議を開催することができないことから、議会運営における危機管理として、議場内の議員席及び執行部席並びに、議員協議会室内の議員席に飛沫防止スクリーンを設置した。 ■事業費 ・飛沫防止スクリーン作製業務(76台) 1,266,100円	飛沫防止スクリーンを設置した議場及び議員協議会室での感染は確認されておらず、安定的な議会運営に繋がった。	議会事務局

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	(円)		実施状況	事業の効果・検証	所管課
						総事業費	交付金充当額			
30	単独	四万十市あんしん会食推進の店認証制度事業	県が行う「高知家あんしん会食推進の店認証制度(10万円/1店舗)」の認証を受けた市内事業者に対し、市単独での上乘せ給付を行い、感染症対策に取り組む飲食店を応援することで、感染対策の徹底と安心な飲食環境構築を推進する。	R3.10.15	R4.3.25	20,569,662	20,000,000	交付要件を満たす市内事業者に対し、感染防止対策の一層の徹底を図り、市民や観光客等が安心して飲食店等を利用できる環境を整備し、経済活動の活性化を図るため、応援金を支給した。 ■応援金の額 ①認証制度の認証を受けた市内の1店舗あたり 10万円 ②応援金の交付は、1店舗1回限り ■申請期間 令和3年10月18日～令和4年2月28日 ※申請期限を令和4年5月31日まで延長 ※4月以降の申請は令和4年度事業で応援金支給 ■交付実績 交付件数・金額 194件(204店舗)・20,400,000円 事務費 169,662円	本事業を実施することで、感染防止対策の一層の徹底を図り、安心して飲食店等を利用できる環境を整備し、経済活動の活性化を図ることができた。	観光商工課
31	単独	四万十市新事業開発事業	ウイズコロナ・アフターコロナを見据え、売上向上のための新分野展開や業態転換等の事業再構築に要する費用の一部を補助し、事業者を支援する。	R3.10.15	R4.3.25	16,368,000	16,368,000	コロナ禍において市内事業者等が持続的な事業運営や成長拡大を図ることを目的に、ウイズコロナ・アフターコロナを見据えた新たな事業に取り組む際に必要となる経費の一部補助を行った。 ■補助対象事業 売上向上となる過去に取り組んだことがない新たな事業 ■補助率 4/5以内(下限50万円、上限500万円) ■事業費 交付件数・金額 6件・16,368,000円	本事業を実施し、新たな事業に取り組む際に必要となる経費の一部を補助することで、コロナ禍における業績回復の後押しとともに持続的な事業運営や成長拡大を支援することができた。	観光商工課
32	単独	病院事業会計繰出金	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、受診控え等による患者数の減少に伴い、厳しい経営状況となっている市民病院が医療提供を行うために必要となる経費を支援し、住民の日常生活に欠かせない医療提供体制の維持を図る。	R3.4.1	R4.3.25	50,000,000	50,000,000	市民病院運営に必要な備品購入費及び医療機器の保守点検等委託料を支援するため、病院事業会計へ繰出を行った。 ■事業費 ・医療機器保守等委託料 42,000,000円 ・備品購入費 8,000,000円	新型コロナウイルス感染症の影響により、医療の提供に必要な経費を賄うことが困難な状況が続く中で、本交付金を活用することで市民病院の経営安定化を図ることができ、住民の日常生活に欠かせない医療提供体制の維持につながった。	市民病院事務局
34	単独	中小企業振興資金(新型コロナウイルス感染症対策特別分)	新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、市内事業者の経営継続と安定を支援するため、保証料ゼロ、4年間実質無利子、据置期間最大4年の融資枠5億円を昨年に引き続き実施する。	R3.10.15	R4.3.3	824,292	824,292	■制度概要 ①融資限度額 5億円 ②貸付限度額 1,000万円 ③貸付期間 12年以内(うち措置4年以内) ④弁済条件 一括弁済、割賦弁済 ⑤貸付利息 年率1.80パーセント以内 4年間は市が利子補給 ⑥信用保証料 市が全額補給 ■事業期間 令和3年10月15日～ ■融資実績 73件、499,490千円 ■保証料補給金額 824,292円 ■利子補給金額 3,266,390円	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受け、売上等が減少し、厳しい経営状況に置かれている市内の中小企業の経営安定に必要な資金を融通し、金融の円滑化を図ることにより、事業者の経営支援及び事業の継続に繋がった。	観光商工課
35	単独	四万十市新型コロナウイルス対応基金造成事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する保証料及び利子補給を継続的に行うための基金を造成する。	R4.2.2	R8.3.31	48,207,191	31,016,368	■基金積立額 48,207,191円 ①利子補給見込額 30,583,483円 ②信用保証料補給見込額 17,623,708円 ■積立日 令和4年2月18日	将来の利子及び信用保証料補給の財源として、新型コロナウイルス感染症対策利子及び信用保証料補給基金を創設し、基金積立を行ったもので、市内の中小企業の経営安定に必要な資金を融通する中小企業振興資金(新型コロナウイルス感染症対策特別分)の円滑な実施に繋がった。	観光商工課
36	単独	成人式検査費助成事業①	成人式(令和3年5月開催)の対象となる新成人が自主的に実施した検査(抗原検査、PCR検査など)に要する費用に対して補助金を交付する。	R3.4.23	R3.6.17	318,886	318,886	令和3年5月4日に開催した四万十市成人式の対象者が式典参加にあたり、自主的に行ったPCR検査等の費用に対して補助を行った。(補助上限額20,000円) ■補助実績 補助件数・金額 25件・318,886円	コロナ禍で行動を制限されている中、一生に一度の成人式に参加するきっかけとなり、県外からの参加もあったが、補助申請率は8.4%(25人/297人)であった。	議会事務局
37	単独	成人式検査費助成事業②	成人式(令和4年1月開催予定)の対象となる新成人が自主的に実施した検査(抗原検査、PCR検査など)に要する費用に対して補助金を交付する。	R3.11.22	R4.2.3	30,728	30,728	令和4年1月3日に開催した四万十市成人式の対象者が式典参加にあたり、自主的に行ったPCR検査等の費用に対して補助を行った。(補助上限額20,000円) ■補助実績 補助件数・金額 4件・30,728円	コロナ禍で行動を制限されている中、一生に一度の成人式に参加するきっかけとなったが、補助申請率は1.4%(4人/278人)と前回よりも大幅に減った。このため、次回以降の補助は行わないこととした。	議会事務局

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	(円)		実施状況	事業の効果・検証	所管課
						総事業費	交付金充当額			
38	単独	しまんと市民祭秋季花火大会開催支援事業	感染症の影響で地域経済が停滞し、市民の中に先行きの見えない不安感が広がる中で、市内に賑わいを取り戻し、経済回復に向け、観光協会が感染対策を徹底した上で実施する市民祭(花火大会)を支援する。	R3.11.2	R4.1.6	5,000,000	5,000,000	新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、市内に賑わいを取り戻し、経済回復に向け、感染対策を徹底した上で実施する市民祭(花火大会)の支援を行った。 ■実施内容 ・開催日 令和3年11月27日(土) ・事業費 9,608,653円(うち補助金額5,000,000円) ■実施主体 しまんと市民祭実行委員会(事務局:四万十市観光協会)	新型コロナウイルス感染予防対策のガイドラインに沿った対策を講じ、秋季花火大会を開催したことにより、約16,000人の参加者があり、地域経済の活性化、市内の賑わい創出、観光誘客を図ることができた。	観光商工課
39	単独	はた旅クーポン事業Ⅱ	新型コロナウイルス感染症の再拡大による外出・移動の自粛や営業時間の短縮に伴い、飲食業や観光業を中心として、直接的・間接的に取引のある様々な事業者も大きな影響を受けている。今後のワクチン接種の進展などによる社会経済活動の再開や行動制限の緩和を見据えて、経済の回復と雇用を守り抜くために、幡多6市町村内の宿泊施設へプランを利用して宿泊される方に対して、幡多地域の観光施設・飲食店・体験施設等で利用可能なクーポン券を発行し、域外からの誘客促進と域内消費を喚起することで、観光振興と地域経済の活性化を図る。	R3.11.1	R4.3.24	18,429,000	18,429,000	幡多地域6市町村の宿泊施設で取り扱う「クーポン付き宿泊プラン」を予約すると、幡多地域の取扱店舗で利用できる「はた旅クーポンⅡ」が付いてくるキャンペーンを実施した。 ■クーポン券 ・券面額 5,000円(500円×10枚) ・額面総額 75,000,000円(5,000円×1万5千冊) ・使用期間 令和3年10月29日～令和4年2月28日 ■登録店舗等 ・宿泊施設 108施設(四万十市28施設) ・クーポン券利用施設 580施設(四万十市179施設) ■事業費 68,446,287円(四万十市負担18,429,000円) ■換金状況 ・換金額 55,876,500円(四万十市25,872,000円) ・換金率 96.77%(四万十市46.3%) ■事業主体 (一社)幡多広域観光協議会	本事業を実施することにより、幡多地域6市町村広域での観光誘客と地域消費を喚起に繋がり、観光振興と地域経済の活性化が図られた。	観光商工課
40	単独	保健活動環境整備事業	コロナ禍における感染機会を最小限に抑え、妊産婦等が安心・安全に相談できる機能を維持し、且つ保健師・助産師等が手技等の視覚を交えた指導が行えるよう、ネットを介して双方向のコミュニケーションが可能となる環境を整備する。	R3.10.21	R4.1.27	268,268	268,268	コロナ禍における感染拡大を最小限に抑え、安心・安全に相談できる機能を確保するため、市役所本庁舎内相談室(1部屋)のネット環境整備を行った。 ■事業費 ・電話工事、配線工事 129,470円 ・ノートパソコン及び周辺機器購入 138,798円	新型コロナウイルス感染症への不安を抱える、妊産婦等が保健師、助産師とネットを介して対面による面談を行うことができ、感染のリスクを回避しながら、直接相談できる機会を確保できた。	健康推進課